



志木市長
香川 武文

第2期 1年目を振り返って

私は昨年7月、2期目の市長就任にあたり、志木市将来ビジョン（第五次志木市総合振興計画）で掲げた「市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市」の実現に向けて、①市民の健康づくり、②子育て世代の定住促進、③暮らしやすさの向上、④地域の魅力発信という4つの戦略プロジェクトに基づき、重点的かつ具体的に取組む事項を定めた「まちづくり新35の実行計画」をお示しいたしました。

この35の取組をスピード感をもって着実に実行するため、取組ごとの目標や取組内容を記載した工程表を作成し、その進捗管理を行っています。

今回は、まちづくり第2ステージの幕開けから1年を迎えるにあたって、この1年間において達成した取組の実績や、現在取組を進めている事業の内容など、実行計画の進捗状況をご報告いたします。

7月1日現在の進捗状況

5 達成 **30** 進行中

■達成度のめやす

- 事業の達成度
- 🌸 1枚… 0%～29%
 - 🌸 2枚… 30%～59%
 - 🌸 3枚… 60%～79%
 - 🌸 4枚… 80%～99%
 - 🌸 5枚… 100%

まちづくり

新35の実行計画
事業の進捗状況

市では、「市民力でつくる 未来へ続くふるさと 志木市」の実現に向けて、将来を見据えた4つの戦略プロジェクトを軸に「まちづくり新35の実行計画」を策定し、さまざまなアクションを展開しています。今回は、これまでの取組の実績や事業の進捗状況について、市民の皆さんに公表します。




目標を達成した事業（取組事項の一部達成も含む）

問合せ／政策推進課 内線2215

達成度	取組事項	取組の概要	これまでの取組内容
🌸	第二福祉センター 浴室等の改修	利用者が安心して快適に利用できるよう、浴室の改修やマッサージチェアの入替えなど、快適な施設にリニューアルします。	◆施設の建設から25年が経過し、老朽化による劣化が生じていたボイラーや浴室などの施設及び設備の大規模改修工事を実施し、平成30年1月15日にリニューアルオープン
🌸	保育ステーション の開設	志木駅東口駅前に保育ステーションを開設し、市内保育園への送迎を行うことで、子育てママを応援します。	◆自宅や通勤経路から離れた保育園を利用する家庭の利便性の向上を図るため、民間事業者による保育ステーションを平成29年7月1日より開設
🌸	しきっ子あんしん 子育てサポート事業 の推進①	妊娠から出産、育児まで一貫して支援する体制を整備します。	◆早期不妊検査費・治療費の助成や妊娠届出時の助産師などによる面接相談、おっぱいケア訪問事業の拡大、育児サポート事業、はじめて赤ちゃん学級を実施するなど、妊娠から出産・子育て期までの切れ目のない支援を実施 ◆県内の市では、はじめてとなる不育症検査費・治療費の助成を平成30年4月より開始 ◆育児におけるパパママ・祖父母の心構えや子育て知識をまとめた「いっしょに子育て・孫育て」リーフレットの配布を平成30年6月より開始

まちづくり新35の実行計画 事業の進捗状況

<つづき> **目標を達成した事業** (取組事項の一部達成も含む)

達成度	取組事項	取組の概要	これまでの取組内容
	子ども医療費無料化の拡大	中学生までの入・通院における医療費の無料化を、高校生の入院まで拡大します。	◆子ども医療費の助成対象年齢を拡大し、平成30年4月1日より、新たに18歳までの入院にかかる保険診療分の無料化を実施
	防災行政無線テレホンサービスの開設	メール配信サービスに加え、放送した内容を電話で確認できるテレホンサービスを開設します。	◆防災行政無線の放送内容が聞き取りにくいなどの問題を解決するため、現在実施しているメール配信サービスに加え、放送した内容を電話で確認できる24時間365日自動対応のテレホンサービスを平成30年3月より開始
	ごみの戸別訪問収集の開始	家庭ごみを集積所まで持ち出すことが困難な高齢者世帯などを対象に「ごみの戸別訪問収集」を開始します。	◆家庭ごみを集積所まで持ち出すことが困難な高齢者世帯などを対象に、自宅までごみの回収に同う「ごみの戸別訪問収集事業」を平成29年9月より開始

現在進行中の事業 (一部抜粋)

達成度	取組事項	取組の概要	これまでの取組内容
	地域包括ケアシステムの充実	高齢者の「医療・介護・予防・住まい・生活支援」を強気にサポートします。	<ul style="list-style-type: none"> ◆「地域包括ケアシステム構築連携プロジェクト・チーム」を設置し、地域包括ケアシステムの構築に向けた調査・研究を実施 ◆高齢者が可能な限り、住み慣れた地域で自分らしく自立した日常生活を送れるよう、地域包括ケアシステムの土台を担う市民の自助・互助活動の活性化などを推進するため「地域包括ケアスタートアップ・プログラム」を策定 ◆庁内における横断的な推進体制を確立するため、「地域包括ケアまちづくり推進本部・幹事会」及び「地域包括ケアまちづくり推進プロジェクト・チーム」を設置
	保育の量と質の充実	待機児童の解消に向けた取組を進めるとともに、保育園と小学校をつなぐ新しい形の保育園を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆志木第二小学校に隣接して整備する新しい形の保育園について、保護者や学校、PTA、地域住民を対象とした説明会を開催 ◆民間事業者を公募により選定し、保育園の開園に係る基本協定を締結 ◆民間事業者より、今後の事業計画などについて、保護者説明会を開催
	小・中学校 ICT教育の拡充	小・中学校のICT化を進め、デジタル教材を使ったわかりやすい授業を展開します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆全中学校へのタブレット端末の導入及び無線LAN整備を実施 ◆小・中学校へICT推進員を派遣し、ICTを活用した授業実施の支援を実施
	水害対策の強化	高台地域への道路横断側溝の整備、主要河川に監視カメラの設置、樋管ゲートの自動化、土のうBOXの設置など水害対策を強化します。	<ul style="list-style-type: none"> ◆道路横断側溝及び集水柵<small>しゅうすいす</small>を新たに計8か所設置したほか、越流防止型・落ち葉対策型への蓋交換を計45か所実施 ◆下宗岡1丁目ポンプ場、樋之詰樋管<small>ひのつめひかん</small>のゲートを自動的に開閉ができるよう操作盤の改修工事を実施 ◆土のうBOXを6町内会(上町、福住、館、柳瀬川、上木、宗岡六区)に設置
	防犯カメラの設置支援	商店会や町内会などが設置する防犯カメラに対する補助制度をつくります。	<ul style="list-style-type: none"> ◆防犯に関する展示会への参加や先進的に地域の防犯カメラの設置を行っている自治体を視察するなど、調査・研究を実施 ◆自主防犯パトロール隊長会議及び校長会において防犯カメラ設置事業の説明を行ったほか、詳細説明を希望する町内会に対し個別の説明会を実施 ◆商店会に対する補助制度を平成30年4月より開始